

吹田民主商工会 いんぷお めくしよん

吹田市川園町20-1
TEL (06) 63883-2211
FAX (06) 63882-8190
http://www.suita-minshou.com
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

毎週木曜日の
昼2時・夜7時
なんでも相談会

吹田市都市魅力部・

地域経済振興室 懇談会

11月7日に吹田市都市魅力部、地域経済振興室と懇談を行ないました。吹田市からは中島都市魅力部部长、大下地域経済振興室室長をはじめ6名、吹田民商からは会長以下11名が出席しました。

造園業のダンピング・市外業者登録増加の問題

土木部で吹田市産業振興条例が理解されず、市外業者の登録増加やダンピング問題が起きたことについての認識を質問しました。地域経済振興室からは重く受け止めており、土木部へは条例の全般的な説明をすでに行なったこと、今後の市内業者優先の対策は契約検査室と協議していくとの回答がありました。土木部が進めることになった規定づくりに、担当部局として参加するように要請したところ、状況を確認すると回答しました。

建設業の振興施策について

建設業の振興を所管する自治体が少ない中、吹田では地域経済振興室が担当することが以前の懇談で明らかになったと前置きしたうえで、建設業の振興施策について質問しましたが、吹田市内の大規模な建設事業の際にゼネコンへ市内業者への下請発注の要請と企業訪問を行なっているとの回答だったため、2年間変化がないと指摘し、施策の進展を求め「検討する」と回答がありました。

住宅リフォーム助成制度について

住宅リフォーム助成制度については議会で請願が可決されていることは重く受け止めるとの回答があり、これまでの部局で施策化するのが副市长と協議がされていなかったとも明らかにされました。

吹田市自治体融資制度の改善について

吹田市の制度融資の窓口を商工会議所に事業委託していることについて、窓口を吹田市に戻すよう求めましたが、前向きな回答はありませんでした。また金融機関が小規模事業者に制度融資ではなく、カードローンを勧めている実態を紹介し、そのような借入を吹田市の制度で借換できるように求めた件では、保証協会に借り換えについて明文化されたものはないとの回答でした。

企業訪問情報の公表の仕方について

企業訪問情報の公表を要望書で求めていたことに対して、回答書では消極的な回答でしたが、産業振興条例に基づいて回答を見直すように求めました。担当者から前向きに考えた際の回答がありました。また訪問情報の活用では、訪問先に吹田市で事業をするメリット・デメリット、市へ

の提言・要望も聞いて施策検討の材料にしているとの回答がありました。

現行施策の改善について

中小企業ホームページ作成事業補助金や創業支援型事業所貸貸料補助金など現行施策の改善については、後日このための懇談の予定を取ってほしいとの要望に、振興室室長から快諾がありました。

セーフティネット保証の全業種指定

現状のセーフティネットの相談について質問には、金融機関経由の相談がほとんどで、事業者からの相談は少ないとの回答でした。また、全業種指定を国に働きかけてほしいとの要望には、積極的な回答はありませんでした。

TPPの影響と公契約条例の制定について

TPPと地方自治体との関係について、条約締結後3年の見直しで地方自治体もTPPの影響を受けることになる」と説明したうえで、公契約条例を求めました。都市魅力部部长から現在、契約検査室でメリット・デメリットも含めて検討が進められていると回答がありました。

市内事業所の増加、開業率の上昇の要因の分析について

新ビジョン策定作業中に新しい経済センサス調査で開業率が上昇、事業所が一転して増加傾向になったことについて、分析した結果を質問。回答では江坂の空室率が12%、13%から9%に改善され、賃貸坪単価が下がり交通便利性も含めて借りやすい環境になったこと、吹田市の人口も1万8千ほど増加し、人口流入に対してビジネスチャンスの増大と捉えられているのではないかと回答しました。



お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民とともに！